

## XIV Tuition waiver for Privately financed undergraduate students

|       |                                                                                                    |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メタデータ | 言語: jpn<br>出版者:<br>公開日: 2023-02-20<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者: 熊井, 浩子<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="https://doi.org/10.14945/00029369">https://doi.org/10.14945/00029369</a>                  |

## XIV 私費留学生（学士）修学支援制度

熊井 浩子

令和2年度から「高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構）」が開始され、令和2年度以降に学士課程に入学した私費外国人留学生は授業料等減免の対象外となった。このため、それぞれの大学が独自の授業料免除制度を検討・実施しているが、静岡大学でも、「静岡大学私費外国人留学生学士課程成績優秀者に対する授業料免除の特例に関する要項」を定め、令和3年度より本学の国際化に貢献し、かつ、特に優秀と認められる私費学部留学生に対する授業料免除制度を開始した。

本学では、アジアブリッジプログラム（ABP）を核とした留学生の受入れとグローバル人材の育成に力を入れていることから、静岡大学および地域とアジア諸国の架け橋となって活躍する優秀なアジア地域の私費留学生（学士）を対象とし、ABPのコアとなるグローバル人材育成関連科目の受講や国際交流活動への参加を支援の条件としている点がその特徴である。

### ①適用対象者

私費外国人留学生選抜合格者で、入学手続きをした者のうち、次のいずれかの対象国・地域出身の成績優秀者

対象国・地域：スリランカ、ネパール、インド、タイ、ラオス、マレーシア、モンゴル、バングラデシュ、中国、インドネシア、韓国、シンガポール、フィリピン、ミャンマー、ベトナム、台湾

### ②適用対象者数 最大12名

### ③支援の内容

1. 1年目の授業料を全額免除
2. 2年目以降の授業料免除（前学年の成績による）

### ④支援を受けるための条件

1. グローバル感覚を養うための以下の科目（2科目）の単位を修得すること
  - ①「ABP インターンシップ」（1～3年次）
  - ②「Global Business Studies」（2～3年次）
2. 国際交流活動への参加

### ⑤対象者の選抜方法

私費留学生選抜出願時の日本留学試験（EJU）等の成績を基に選抜。

候補者を対象に募集・選考を行った結果、令和3年度は10名の私費外国人留学生が支援対象者となった。この学生にはガイダンスを行い、趣旨や条件を詳しく説明して誓約書を提出してもらうとともに、12月に面談を行なって修学・国際交流活動状況の確認をするなど、きめ細かな指導・サポートを行なった。